## 令和5年度第3回優良図書推奨一覧表

番号	対象	図書名・著者名	出版社	発行年月日	規格 頁数 価格	推薦理由(推薦基準)
1	小学生 (低学年) ~ 中学生	黒部の谷の小さな山小屋 星野 秀樹/写真·文	アリス館	2023年5月31日	28.6cm × 21.6cm 42頁 1,760円	黒部の谷には、7月から10月まで開く山小屋があります。黒部を訪れる人たちが安全に登山を楽しめるように、日々心を配る山小屋の主人・泉さんの姿を通して、働くとは何かを考えさせてくれます。黒部の四季の美しさも楽しめる写真絵本です。 (2)(4)(9)
2	小学生 (高学年) ~ 中学生	アンナは犬のおばあちゃん 吉田 桃子/著	講談社	2023年6月27日	19.5cm × 13.5cm 208頁 1,540円	小さいころから犬を飼いたかったちひろ。 とうとうある日、 犬が家にやってくることになりましたが、それはちひろが ほしかったチワワではありませんでした。 ちひろの姿を通 して、生きものとともに暮らすことの喜びと責任の重さを 感じます。 (1)(2)(4)
3	幼児 ~ 小学生 (中学年)	つきみのまつり 羽尻 利門/作	世界文 化社	2023年8月20日	26.5cm × 22.8cm 32頁 1,540円	お月見の夜、キッカとゲントはママに誘われて山の頂上にある神社の祭りに出かけました。徳島県阿南市の津峯(つのみね)神社をモデルに、月に感謝し祈りをささげる「観月祭」の様子が描かれています。地上を照らす月の光の美しさが伝わってきます。 (3)(5)(6)
4	小学生 (低学年) ~ 小学生 (中学年)	チビにいちゃんと0ちゃん エディス=ウンネルスタッド/文 小宮 由/訳 さこ ももみ/絵	瑞雲舎	2023年7月1日	21.0cm × 15.0cm 144頁 1,760円	チビにいちゃんは5歳。 0ちゃん(おーちゃん)という妹がいます。 元気いっぱいのチビにいちゃんの毎日は愉快なことばかりです。 チビにいちゃんにハラハラさせられながらもあたたかく見守る大人たちの姿に、 ほのぼのとした気持ちになります。 (1)(8)(10)
5	小学生 (低学年) ~ 小学生 (高学年)	ゆりかごになりたい、とヤナギは言った ベッテ・ウェステラ/文 ヘンリエッテ・ブーレンダンス/絵 塩崎 香織/訳	科学同人	2023年2月15日	27.7cm × 26.7cm 48頁 2,420円	10本の木が自分たちの未来についておしゃべりし、将来の夢を伝え合います。自分の将来を夢見るのは、無限に自由である、ということの楽しさと人生・自然がいかに儚いものであるかという切なさが伝わります。色とりどりの木版画を楽しめる静かで美しい絵本です。(2)(6)(10)
6	幼児 ~ 小学生 (低学年)	トマト 荒井 真紀/作	小学館	2023年4月24日	24.5cm × 21.5cm 32頁 1,650円	とても小さなトマトの種からどのように大きなトマトの実になるのか。誰もが知っているトマトの成長の様子が、繊細で緻密なイラストからよく分かります。実際に育てて成長の様子や調理等の話をしながら読むことも楽しめる絵本です。(2)(5)(6)(7)
7	中学生 ~ 高校生	タカシ大丈夫な猫 刈谷 夏子/著	岩波書店	2023年1月26日	18.8cm × 12.9cm 162頁 1,650円	タカシは二本足の猫です。ありのままの自分の体で精一杯生きるタカシと、タカシをおおらかな愛情で包む飼い主のケイコさん。生きること、障害を受け入れること、ありのままの姿を愛することなど、様々なことを考えさせてくれる作品です。 (1)(2)(10)
8	小学生 (低学年)	よるのあいだに… みんなをささえる はたらく人たち ポリー・フェイバー/文 ハリエット・ホブデイ/絵 中井 はるの/訳	BL出版	2022年10月 20日	30.0cm × 24.0cm 32頁 1,760円	誰かのために働く人達がいる。「この仕事をしているのはこの人」と名前も紹介されているので親しみが湧く。私たちが生活する中で夜間に働く人達がいることとそのおかげで社会が成り立っていることに、子ども目線の易しい表現で気付かせてくれる。(5)(7)(9)
9	幼児 〜 小学生 (中学年)	つきよのアイスホッケー ポール・ハーブリッジ/文 マット・ジェームス/絵 むらおか みえ/訳	福音館書店	2023年1月20日	32.0cm × 21.0cm 40頁 1,980円	真冬のカナダでは、満月の月明かりの下、凍った池の上で子どもたちがアイスホッケーを楽しんでいます。大自然の中、仲間たちと遊ぶ子どもたちの様子が、丁寧に生き生きと描かれています。お話にぴったり合った絵も印象的です。(2)(5)(6)
10	幼児 ~ 小学生 (低学年)	すいぞくかんのおいしゃさん 大塚 美加/文 齋藤 槇/絵	福音館 書店	2023年4月10日	26.0cm × 24.0cm 28頁 1,100円	水族館で、様々な生き物を相手に毎日奮闘する獣医さん。そんな獣医さんのお仕事を、分かりやすい文章とやわらかな絵で紹介した絵本です。この絵本を読んで水族館を訪れると、水の中で暮らす生き物をより身近に感じられそうです。 (2)(5)(7)
11	幼児 〜 小学生 (低学年)	いろってなあに? アリス&マーティン・プロベンセン/ 作・絵 小宮 由/訳	KTC中央 出版	2022年10月 25日	30.0cm × 22.5cm 32頁 1,980円	私たちを取り巻くさまざまな色。そもそも色って何でしょう。それぞれの色が持つ個性を、小さな子どもにも分かるように紹介しています。画面いっぱいに描かれた美しい絵から色があふれでてくるような、魅力に満ちた絵本です。 (5)(6)
12	小学生 (中学年) ~ 小学生 (高学年)	黄金の村のゆず物語 麻井 みよこ/著	ポプラ社	2022年11月	19.5cm × 13.5cm 175頁 1,980円	さわやかで独特の香りを持つゆずは、日本の食卓を彩る果物のひとつです。ゆずがまだ一般的には知られていなかった時代、ゆずを村の特産品にしようと奮闘する人たちがいました。日本初のゆず栽培に挑む人たちの姿を、生き生きと描いています。(2)(3)(9)

番号	対象	図書名·著者名	出版社	発行年月日	規格 頁数 価格	推薦理由(推薦基準)
13	幼児 〜 小学生 (中学年)	ホホジロザメ 沼口 麻子/文 関 俊一/絵	福音館書店	2022年6月20日	30.0cm ×	世界中のほぼすべての海に生息するホホジロザメは、体長が最大6mを超える肉食の魚類です。海の中でホホジロザメが狩りをする様子が、迫力のある絵で描かれています。ホホジロザメの生態を知るための最初の1冊として最適です。 (2)(5)(6)
14	中学生 ~ 高校生	目で見ることばで話をさせて アン・クレア・レゾット/作 横山 和江/訳	岩波書店	2022年4月12日	18.8cm × 12.9cm 309頁 2,310円	かつて誰もが手話で会話していたという、実在の島を舞台にした物語です。ろうの少女・メアリーはその島で差別されることなく育ちますが、ある日、強引に連れていかれたボストンで過酷な迫害を受けることに…。自分の中にある無意識の偏見や差別意識に気付かされます。(1)(4)(4)(10)
15	小学生 (低学年) ~ 小学生 (高学年)	インドのむかしばなし クリシュナのつるぎ 秋野 癸巨矢/文 秋野 不矩/絵	BL出版	2022年7月10日	27.0cm × 22.0cm 32頁 1,760円	神話の宝庫インドで、最も愛される神の化身、クリシュナの物語が、生誕秘話から少年時代、美しくたくましい青年に成長するまで描かれています。日本画家の描いた表紙はもとより、全ての絵の色彩が素晴らしく、絵画としても高い質を楽しめます。(1)(5)(6)
16	小学生 (中学年) ~ 小学生 (高学年)	秘密の大作戦! フードバンクどろぼうをつかまえろ! オンジャリ・Q・ラウフ/著 千葉 茂樹/訳 スギヤマカナヨ/絵	あすなろ 書房	2022年6月30日	19.5cm × 13.3cm 128頁 1,540円	現代の日本で問題となっている「子どもの貧困」が描かれています。スーパーでの泥棒を捕まえる場面がスピード感満載でワクワクする一方、貧困側の子どもの心情が丁寧に描写され、深刻な社会問題について考えさせられます。多角的な視点が育つ良本です。(1)(4)(9)
17	小学生 (高学年) ~ 中学生	どすこい! 森埜 こみち/作 佐藤 真紀子/絵	国土社	2023年1月15日	19.5cm × 13.5cm 192頁 1,540円	凡(ぼん)と健太は相撲に熱中する小学校6年生。二人は強くなるために元力士の駄菓子屋「わしや」に弟子入りしようとしますが…。がんこな「わしや」との交流や稽古を通して心身共に成長していく子どもたちの姿に胸が熱くなります。 (4)(8)(9)
18	小学生 (中学年) ~ 小学生 (高学年)	ロザリーのひみつ指令 ティモテ・ド・フォンベル/作 イザベル・アルスノー/絵 杉田 七重/訳	あかね書 房	2022年10月 16日	19.0cm × 16.0cm 63頁 1,430円	第1次大戦下のフランス。小学校の教室に預けられている5歳半のロザリーの任務が最後に明らかになる。「知りたい」という普遍的欲求を思い真実へと帰結させる筋書きが洗練されている。繊細な感性で描かれたナイーブな表情やいじらしさを殺風景の上に生き生きと描くアルスノーの作画も印象的である。
19	小学生 (低学年) ~ 小学生 (中学年)	アンニンちゃんとパオズ 堀川 理万子/作・絵	ポプラ社	2023年3月	21.0cm × 16.0cm 128頁 1,540円	南の島に引っ越してきたアンニンちゃんとパオズと名付けた子犬の生活が、自然豊かな描写で温かい空気や香りを届けてくれます。新しい出会いが次々と始まり、どんな友達とどんな冒険があるのかを読み進めることが楽しくなるお話です。(1)(2)(8)
20	小学生 (低学年) ~ 小学生 (中学年)	こひつじクロ エリザベス・ショー/作・絵 ゆりよう子/訳	童話館 出版	2023年1月20日	21.5cm × 18.5cm 52頁 1,430円	真っ白な羊の群れに一匹だけ黒い羊「クロ」がいました。みんなと同じでありたいというクロにおじいさんはそのままでいいよ、といいます。そしてクロはその違いを生かし大活躍をします。子どもが一人でも読める工夫があり、絵本から読み物への橋渡しに適している。 (1)(4)(7)
21	小学生 (高学年) ~ 中学生	金色の羽でとべ 高田 由紀子/作	小学館	2023年3月27日	19.4cm × 13.4cm 272頁 1,540円	バレーボールクラブに所属する小5の空良。 佐渡を舞台にメンバー6人がお互いのポジションを尊重し合いチームワークをつくりあげていく過程を描いている。 バレーにかける情熱や友情、そして成長をきらきらと表現している。 メンバーそれぞれの心情描写に優れている。 (1)(8)(10)
22	小学生 (中学年) ~ 小学生 (高学年)	海を科学するマシンたち しんかい6500 深海のひみつをさぐれ! 山本 省三/作 友永 たろ/絵 の()は、優良図書推薦要領の推薦基準(1)~(10)	くもん出版	2023年2月13日	26.0cm × 20.0cm 40頁 1,650円	深海の秘密を探る有人潜水調査船について、とても分かりやすく説明されている。海や船、機械に興味のある児童はもちろん、そうでない児童も手に取りたくなるような装丁である。この本を読むことで海の生物にも興味を持ち、自然保護へ広がることが期待される。(2)(5)(7)